

シンポジウム

「2050の中部を創る」

～第3次まんなかビジョンを受けて～



日本のまんなかで、ものづくりを基軸にわが国経済を牽引する中部

2045年リニア全線開通など国内外の社会の変化に的確に対応した2050年を見据えた中部の将来像『第3次まんなかビジョン』の提言を受け、シンポジウムでは、将来像の実現に向けた地域づくりのあり方などを、パネルディスカッションを通して探っていきます。

2014.12.9(火)

15:00~17:00(開場:14:30)

基調報告

● 第3次まんなかビジョン

まんなか懇談会座長(東海旅客鉄道(株)相談役)

須田 寛 氏

●「第3次まんなかビジョン」の概要

中部地方整備局企画部長

森山 誠二

パネルディスカッション

● テーマ: 日本のまんなかの地域づくり

[コーディネーター] 中京大学総合政策学部 教授

奥野 信宏 氏

[パネリスト] 中日新聞社 名古屋本社 論説委員

飯尾 歩 氏

一般社団法人中部経済連合会 専務理事

伊藤 範久 氏

株式会社 エムスクエア・ラボ 代表取締役

加藤百合子 氏

名古屋大学未来社会創造機構教授

森川 高行 氏

会場

ウィルあいち ウィルホール

名古屋市東区上堅杉町1番地

入場
無料



- 地下鉄「市役所」駅 2番出口より東へ徒歩約10分
- 名鉄瀬戸線「東大手」駅 南へ徒歩約8分
- 基幹バス「市役所」下車 東へ徒歩約10分
- 市バス幹名駅1「市政資料館南」下車 北へ徒歩約5分

主催／国土交通省中部地方整備局・中部運輸局

共催／(一社)中部経済連合会

写真提供：高山市、名古屋市、松本市、三重県観光連盟、東海旅客鉄道株式会社、静岡県観光協会

プログラム

15:00 開会挨拶

中部地方整備局 局長 八鍬 隆
一般社団法人中部経済連合会 会長 三田 敏雄 氏

15:10 基調報告

第3次まんなかビジョン

まんなか懇談会座長(東海旅客鉄道(株)相談役) 須田 寛 氏

「第3次まんなかビジョン」の概要

中部地方整備局 企画部長 森山 誠二

15:30 パネルディスカッション テーマ: 「日本のまんなかの地域づくり」

■プロフィール

コーディネーター



中京大学理事・総合政策学部教授

おくの のぶひろ
奥野 信宏 氏

1945年島根県生まれ。1969年京都大学大学院農業経済学専攻修士課程修了後、名古屋大学経済学部教授、同学部長、同大学副総長を経て2004年より中京大学総合政策学部教授、学校法人梅村学園理事。国土審議会会長・計画部会長、内閣官房ナショナルレジリエンス懇談会委員など国土政策にかかる審議会に多数参画。

パネリスト



一般社団法人中部経済連合会 専務理事

いとう のりひさ
伊藤 篤久 氏

1948年岐阜県生まれ。1970年同志社大学経済学部卒業後、中部電力株式会社入社。同社支配人岡崎支店長、取締役販売本部営業部長、電気事業連合会出向(専務理事)などを経て2009年代表取締役副社長執行役員。2011年より現職および中部電力株式会社顧問を兼務する。



エムスクエア・ラボ代表

かとう ゆりこ
加藤 百合子 氏

1998年東京大学農学部卒、イギリスで修士号取得後、NASA のプロジェクトに参画。帰国後は、精密機械の研究開発に従事するが、子育てるなかで社会基盤としての農業の大切さに気付き、2009年エムスクエア・ラボを設立。経済財政 資問会議「選択する未来」専門委員、農研機構評議委員、新成長戦略研究評議会委員、農水省ボランティーランナー。



名古屋大学未来社会創造機構教授

もりかわ たかやき
森川 高行 氏

1958年兵庫県生まれ。1983年京都大学大学院工学研究科修士課程修了、1989年マサチューセッツ工科大学(MIT)博士課程修了後、名古屋大学工学部助教授、MIT客員准教授、名古屋大学大学院環境学研究科教授を経て2014年より名古屋大学未来社会創造機構教授、グリーンモビリティ連携研究センター長。中京都市圏総合都市交通計画協議会顧問など交通、都市計画にかかる委員会に多数参画。

パネリスト



中日新聞社 名古屋本社 論説委員

いいお あゆみ
飯尾 歩 氏

1960年愛知県生まれ。1985年中日新聞社入社、1987年岐阜総局、1994年生活部生活経済班、1997年廃棄物キャンペー「どうするごみ列島」取材班、1999年東京本社「21世紀工房」などを経て、2002年3月から名古屋本社論説委員。環境と農業を主に担当。

17:00 閉会

参加申込書

宛先／中部地方整備局 企画部 企画課

締切／平成26年11月28日(金)

[お問い合わせ]TEL. 052-953-8127(中部地方整備局 企画部 企画課 まんなか懇談会事務局)

- メールでお申し込み kouiki@cbt.mlit.go.jp (組織・事業所名、参加者全員のお名前(フリガナ)、電話番号をご記入の上、メールして下さい。)
► FAXでお申し込み FAX. 052-953-8294 (下記にご記入の上、FAXして下さい。)

所属	役職	お名前	ご連絡先(電話番号)
		フリガナ	
		フリガナ	
		フリガナ	

※お預かりした個人情報は当シンポジウムの運営のみに利用します。